

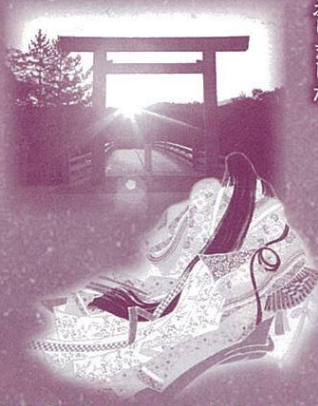
お伊勢さん
湯ごりの地

榊原温泉

湯ごり
は古くからの
正式な参拜方法

「湯ごり」とは、神宮にお参りするお清めとして、古くは奈良時代より行われていた風習です。

京から伊勢への通過点である榊原温泉は、伊勢神宮にお参りする際に身を清める「湯ごり」の温泉地として、その名を馳せておりました。



美肌の湯
としても
名高い

無色透明な榊原温泉の湯は、風呂上がり
に肌がつるつるスベスベになる事から
美肌の湯として知られています。重曹成
分が、皮膚の古い角質を崩れ易くし、ナ
トリウムイオンを多く含む高アルカリ
成分が皮膚と温泉の間にせっけんの様
な膜をつくる事で、肌につるつるとした
効果をもたらせるのではないかとと言わ
れております。

泉質／アルカリ性単純泉
効能／慢性関節リウマチ、皮膚病、糖
尿病、神経痛、皮膚回復など。

温泉教授 松田忠徳先生の温泉座談会

榊原温泉・解体新書 第3弾!!

「やはり、榊原は“美人の湯”であった。
～入浴モニターの協力で遂に科学的に実証される!」
をテーマに開催。

平成29年 6月2日(金)
15:30～

入場
無料

【場所】アストホール 津市羽所町700 アスト津4F
【定員】270名 ※定員になり次第、入場の制限をさせていただきます。

申し込み・問合わせ 榊原温泉振興協会まで

まっただだのり
松田忠徳氏
プロフィール



モンゴル国立医科大学教授(温泉健康医学)、北京徳福教育機構(上海・復旦大学)教授(温泉医学)、崇城大学客員教授(温泉学)、旅行作家。1949年北海道洞爺湖温泉生まれ。東京外国語大学大学院、モンゴル国立医科大学大学院修了。文学博士、医学博士。
日本で初めて温泉学という分野を切り拓き、大学で温泉学を専門とする講座を持つ国際的に活躍する温泉学の第一人者で、温泉取材、執筆、講演、テレビ出演など、活動は多岐にわたる。
主な著書は「温泉手帳」(東京書籍)、「江戸の温泉学」(新潮社)、「温泉力」(ちくま文庫)、「温泉教授の温泉ゼミナール」(光文社新書)、「温泉に入ると病気になる!」(PHP新書)、「温泉教授・松田忠徳の新日本百名泉」(日本経済新聞社)など、多数ある。

榊原へのアクセス

- 近鉄特急をご利用の場合
 - 近鉄名古屋駅(伊勢中川のりかえ) 約1時間15分
 - 大阪上本町駅 約1時間10分
 - 京都駅(大和八木のりかえ) 約1時間55分
- お車をご利用の場合
 - [大阪・奈良方面より] 西名阪自動車道利用、名阪国道(国道25号)経由、伊勢自動車道利用、久居I.Cから、国道165号を西へ約20分。
 - [京都・滋賀方面より] 新名神高速道路・東名阪自動車道・伊勢自動車道利用、久居I.Cから、国道165号を西へ約20分。
 - [名古屋方面より] 東名阪自動車道・伊勢自動車道利用、久居I.Cから、国道165号を西へ約20分。

